



5月 柳町子どもの森で

保育長 原 美砂

4月1日、柳町こどもの森で元気な子どもたちと出会いました。子どもたちはそれぞれ一つ学年が大きくなり、大きくなった喜びに満ちている様子が見られました。また、新入園の子どもたちは、初めての出会いの場に泣き声が響いていました。

朝9時になると、みんなの部屋に行って早番で登園した幼稚園の子どもたちとのご挨拶をします。わたしが前に立つと、この人誰だろう…?!と子どもたちも少し緊張した様子です。自己紹介をし、「は、らの二文字で原と言います。名前を覚えてくださいね」というと、少し笑いが漏れて、「わたしの文字!!」年長組の子どもが答えてくれました。次の時には名前を覚えてくれた子もいて、さすが子どもたちの記憶力は素晴らしい!!と感心しました。毎日の挨拶の中で子どもの自己肯定感を育てていきたいという鳥塚園長の言葉を胸に、子どもたち、保護者の方々、職員との挨拶を丁寧に大切にしていきたいと思えます。みなさんのお名前を覚えるのに時間がかかりますが、早く覚えてお名前を呼んでご挨拶できるようにしていきたいと思えます。ご迷惑をおかけすることもあると思えますがどうぞよろしくお願いいたします。

そして、新年度が始まったその後4月7日に緊急事態宣言が出て、幼稚園は休園、保育園も臨時休園となり、縮小させていただく形での園運営となりました。保護者の方々にはそれぞれのご家庭で日々ご協力をいただいております。運営のご理解とご協力ありがとうございます。

また子どもたちの賑やかな声が園内に響く、今まで当たり前の日常と感じていた日々が戻りますようお願いいたします。

わたしは7年前に柳町に勤めさせていただき、この4月に再び柳町に異動になりました。久しぶりに柳町に来て、広い園庭で思いきり走ったり、草花を摘んだり、虫を見つけたり、広い砂場で泥んこ遊びをしたり、伸び伸びと遊ぶ子どもたちの様子を見ました。この環境が子どもの育ちにとって素晴らしいことを改めて実感しているところです。

既にお知らせしていただいておりますが、こども園化に向けた改築工事が5月から始まったため、しばらくの間園庭を使用できなくなります。とても残念ですが、昨年より進めている室内での運動遊びの工夫等を生かし、教職員一同環境を整えてまいります。

今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。